□ 市 勢 の 概 要 □ ▽人口 241,811人(男117,558人、女124,253 人) ▽世帯数 70,188 ▽面積 147,39平方 キロメートル ▽市制施行 明治 25 年 4 月 1 日 (81年目) ▽位置・地勢 東経139度 4 分 北緯36度23分 ▽海抜 最高金丸町630メート ル 最低下阿内町72.5メートル ▽東西18キロ メートル、南北 19.3 キロメートル 市制施行 当時の19倍の面積。

5 | 7号





発行・前橋市役所/編集・総務部秘書課/毎月1日・15日/昭和35年7月14日第3種郵便物認可(1部9円)



チビっ子と一緒に、若がえったマ み。収容人員はプールが三百人、 午後八時までで、毎週火曜日が休 生五十円、中学生以下が三十円と 額。トレーニングセンターは、年 ルに水しぶきをあげています。 マさんたちが、きょうも青いプー こっちへ来て、ボクと泳いでよ」 から午後六時まで、土曜、休日は なっています。 間を通じて、おとな一回百円、学 二十円、中学生以下八十円。六月 あり、室温は三十度水温二十八度 トレーニングセンターが百人。 のトレーニング器具を設置「体力 れ、テン・セパレートマシンやバ に保たれ、海なし県の本市の子ど 前橋点景 から九月までが夏季料金で、各半 て、おとな二時間二百円、学生百 十月から五月までが冬季料金とし どきを受けられます。 に」と活用され、指導員から手ほ づくり、肥満児対策、女性美容 ンターは男子用・女子用に分か 望の施設。二階のトレーニングセ もたち、一般の人たちにとって待 メートル八コース、児童プールが はじめての公営温水プール。 百七十七平方メートル、北関東で 鉄筋鉄骨造り二階建て延べ三千三 買収費・工費・機械器具購入費を て、総事業費二億六千万円(土地 とつとし、競輪事業の収益金をあ 含む)をかけて作られたもので、 ったかーい水しぶきで大盛況。 ーベルなど四十二種類、八十八点 ○…「温泉みたい。ママ、早く 〇…市制八十周年記念事業のひ ○…開場時間は平日が午前十時 ○…利用料金は、温水プールが ○…一階の温水プールは二十五 12

●2月の行政相談 7日・14日・21日・28日の4回(毎週水曜日)午後1時から5時まで、市役所1階市民相談室で行政管理庁委嘱の行政相談員が担当します。



昭和48年2月1日 (2)

もの。⑦記号や符号などを書 何も書かないもの。⑤どの候 枚の投票用紙に二人以上の候 者の氏名を書いたもの。③一 ます。 は次のようなものがあげられかくの投票が無効とされるに をきいて決定しますが、せっ は、投票が有効か無効かを決 余分なことを書いたもの。⑤ 候補者の氏名を書いたほかに 補者の氏名を書いたもの。④ 票管理者が開票立会人の意見 紙には、候補者一人だけの氏 の自由でありますが、投票用 いたもの。 いないもの。②候補者でない い。開票で最も大きな問題 名をハッキリと書いてくださ めることです。このことは開 ①正規の投票用紙を使って だれに投票するかはあなた

票は即日

開

午後七時から

で行ないます。 投票日の午後七時から次の五か所

館>第五開票所一元総社中学校体育館。 中学校体育館▽第四開票所─數島小学校体育 票所
第三
第三 ▽第一開票所―第一中学校体育館▽第二開

から電話によるお問い合わせはできるだけご までつづけます。速報の方法は、報道関係機 は、開票連載の放映を企画しております。 這慮ください。なお、群馬テレビに お 関に発表するとともに、市役所に掲示します として、四十分おきに、開票が全部終了する開票状況の速報は、午後八時十分を第一回 いて

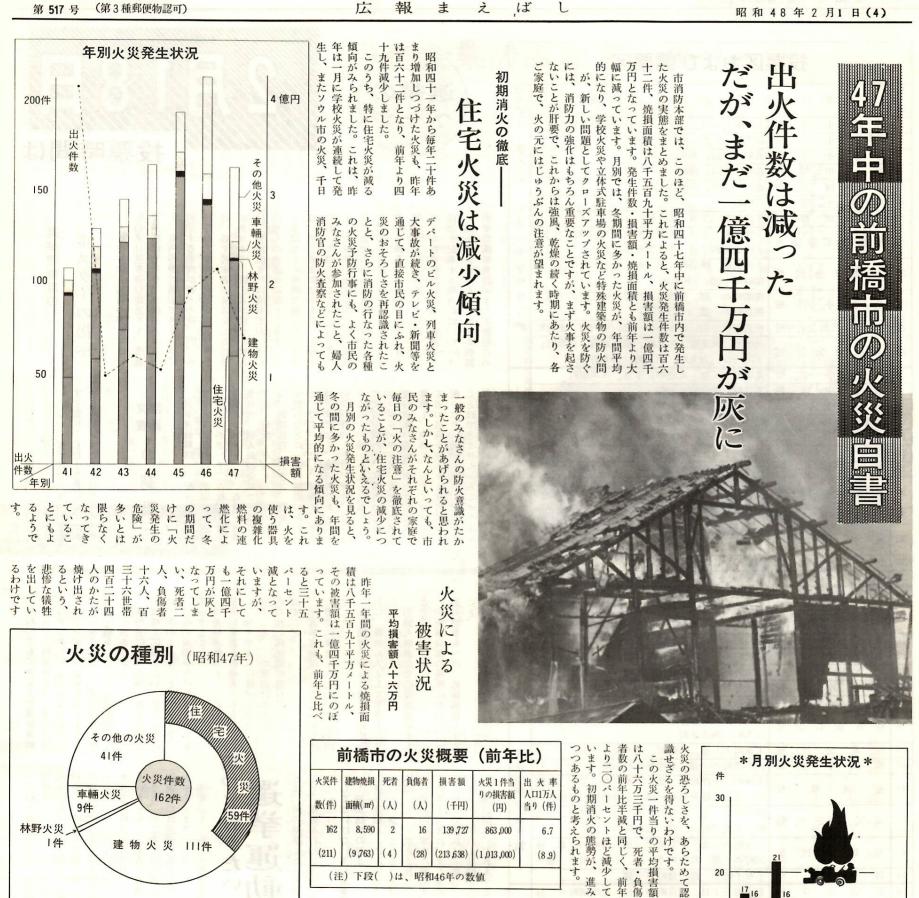
る投票

票は、開票所ごとに関係候補者の正規の有効 みについてまたは名のみについて①漢字で記 投票数に応じて按分されることになっていま 訓)以上三つにあてはまる場合には、この投 すから候補者の得票数が正数でなく、 たがってかなで記載したものが同じ(異字同 載したものが同じ(同字異訓)③訓読みにし 記載したものが同じ(同字同訓)②漢字で記 補しょうとする候補者の氏名のうちで、氏の 今度の選挙で、投票用紙に記載される立候 がつくことがあります。 および訓読みにしたがってかなで 小数点

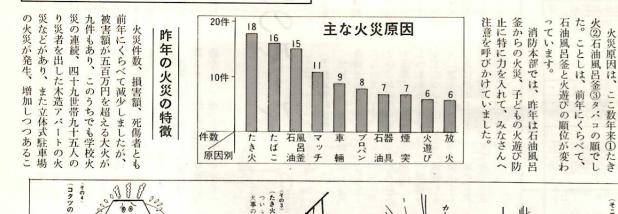
広報まえばし

昭和48年2月1日

	投票	区および開票区			
投票又	投 票 所	投票区の区域	開票区	選挙の	
$\frac{1}{2}$	桃 井 小 学 棱 桃 井 小 学 棱	大手町一丁目、大手町二丁目、本町一丁目 紅雲町一丁目、紅雲町二丁目			7L
3	中央小学校	表町一丁目、表町二丁目	第	投票時間	113
4	第一中学校	南町一丁目、南町二丁目	K		
5	第 三 保 育 所 域 南 小 学 枝	南町三丁目、南町四丁目			
24	城 南 小 学 校 神 明 幼 稚 園	六供町 千代田町二丁目、大手町三丁目		聞いぬの雪木たキナビはしかけぶけい思え等屋	
	and the second second	千代田町二丁目、千代田町三丁目、本町二丁目、	第一	「 て 損景 信 国 に お 承の あ 等不 か 補 今 📲	E
25	前橋商工会議所	千代田町四丁目、千代田町五丁目	中	。 や公園の市議会議員 「「」」」でできまする場合に 「」」」でで、「」」」では 「」」」で、「」」」、「」」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、	5
26	上川淵公民館	上佐鳥町、橳島町、宮地町、朝倉町の一部、後 閑町の一部、下佐鳥町	学	国で記在話鉄の去選て住なの理まず工る内印はの ホス 導通の の意義者な意趣申に通った著者で指導所所に手運動 たます投が日本地入報るは断必は住の して、 のたます場所本地入報るは断必は住の のため、 のため、 のため、 のため、 のため、 の、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	L h
		後閑町の一部、西善町の一部、山王町の一部、	校体	「	j
27	広 瀬 小 学 校	朝倉町の一部	育	「ボスターの掲示できません。このほか街路 、また、投票日のには、できま でできません。このほか街路 、また、投票日の 「本本報告」 「本本報告」 「本本報告」 「本本報告」 「本本報告」 「本本報告」 「本本報告」 「本本書」 「本本」 「本本)
8	上川淵公民館上北分館	西善町の一部、山王町の一部、中内町、東善町	館	「ここに者の売公に有害になった。 した、そのできた。 した、できた、 した、のできた。 した、のに、 した、のに、 したできた。 したできた。 したできた。 したできた。 したで、 したできた。 したで、 したできた。 したで、 したできた。 したで、 では、 でで、 では、 でで、 では、 でで、 でで、 で	
9	下川淵公民館	公田町、横手町、亀里町、鶴光路町、新堀町、 下阿内町、力丸町、徳丸町、房丸町		· 投ほ、管理社団まばで、しまのなどので、ままて挙 掲 要かい理す、体す、管たすいいるる門すス、で 掲 日街っする日、。候き理と。ず場必易、がま市は、 の路さるも本日ま補ま者きもれ合要合へ、1選、	
7	天川小学校	文京町一丁目、文京町二丁目、天川原町	-	_ の路さるも本日ま補ま者きもれ合要合へ、1選、	
8	第五中学校	天川町、朝倉町の一部	第	気こ配る推政シての前員な示ん立事運用で をとっ者薦治ンす広記だど箇、札務動通き選 町女 いしる。	朱릴
9	第 五 中 学 校 北越銀行前橋支店	文京町三丁目、文京町四丁目 朝日町三丁目、朝日町四丁目	=	気こ配る推政シての前員な示ん立事運用で をとっ者薦治ンす広記だど篩、札務動通き選び、 っはたのし、日本を告以けで所新、所用常る業 けで、前支ののた。ど方個子は支運動 「また、前支ののた。」	ス
1	中川小学校	三河町二丁目、朝日町一丁目、朝日町二丁目	X		1 1
2	中川小学校	本町三丁目、三河町一丁目	AND	気を こ た た た の 、 前 前 支 た た の 、 気 た に の た た に し 、 た た の た た に の た た に の た た の た た の た の た た の た た の た の た た に 一 で た に の た た た た に 一 の た た た た に 一 い の た た た た の た た た た の の た た た た の た の た た た の た の た た た の た の た の た た た の た の た の た た た の の た た た た の の の た た た た の の こ の た た た た の の こ の た た た た 一 の の の の こ の た た た た 一 一 の の の の こ の の こ の た た た た た た た 一 の の こ の の の た た た た た た 一 の の の こ の の の の こ の の こ の の こ の の こ の の こ の の こ の の こ の の こ の の こ の の こ の の こ の の の こ の の こ の の こ の の こ の の こ の の こ の の こ の の こ の の こ の の こ の の こ の の こ の の こ の こ の の こ の こ の の こ の の こ の つ の こ つ の つ の こ つ の つ こ つ の つ の つ の つ の つ の つ の つ の つ の つ の つ の つ の つ の つ つ つ の つ つ つ の つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ	-を掲示しな
3	第二中学校	城東町三丁目、城東町四丁目、城東町五丁目	第五	1 さんし云、、ク、かで第し定大スガレチは由 二丁書	L te
0	天川大島町原町自治会館	天川大島町の一部、野中町の一部、東片貝町の 一部、西片貝町の一部	中学	つけてす。ただし、 なお、東京電力(株)の に し、支持示し、 もしたり、 調売する などに たたり、 調売する ただっ、 、 たたり、 調問中、 に、 たたり、 調問中、 に、 たたり、 に、 たたり、 に、 たたり、 、 し、 たたり、 、 たたり、 、 たたし、 たたり、 、 たたし、 たたり、 、 たたし、 たたり、 、 たたし、 たたし、 たたり、 、 たたし、 たたり、 、 たたし、 たたし、 たたり、 、 たたし、 たたり、 、 たたし、 たたり、 、 たたし、 たたし、 たたし、 たたし、 たたし、 たたし、 たたし、 たたし、 たたし、 たたし、 たたし、 たたり、 に、 たたし、 たたり、 に、 たたし、 たたり、 に、 たたし、 たたり、 に、 たたし、 たたし、 たたり、 に、 たたし、 たたり、 、 たし、 たたり、 、 たし、 た た し、 たり、 、 たし、 た た た た た た た た た た た た た	Ex D
i	群馬電子計算センター	天川大島町の一部	校		でくだ
2	永明公民館	上大島町、女屋町、東上野町、野中町の一部、	体育	ゆ回書は候その義、あ者が数ち使枚、のた 限 めはの う覧図反補の氏を装する、あ者が数ち使枚、「「り」 、「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	だう
	駒形小学枝	下長磯町、上長磯町、小島田町、東片貝町の一部 駒形町	館		-
4	<u></u>	第月70回 第月町、小屋原町、上増田町、下増田町、下大島町			
4	城東小学校	住吉町二丁目、城東町一丁目、城東町二丁目	-		
5	市立女子高等学校	日吉町二丁目、三俣町、東片貝町の一部、西片		こと。 電 演 演 満 で 地 た た で の に た た た た た た た た た た た た た	現
-	and the second	貝町の一部、上沖町の一部、下沖町の一部 若宮町一丁目、若宮町二丁目		ののの方面では、 して、 たましたいい に、 推者 でで、 して、 たで、 して、 して、 たで、 して、 して、 して、 して、 して、 して、 して、 して	住てに
		日吉町一丁目、日吉町三丁目、日吉町四丁目		面 を演 演 せ者 推運。郵。や書運こ検よ応以あを1ル正 接 つ説 説 んが せ動 便こ友を動と印う提外りしルし」	公職日
5	二之宫小学校	飯土井町、新井町、二之宮町、今井町		は、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	公職選挙法は、選
	the second second state of the second s	西大室町、東大室町 下大屋町、泉沢町、富田町、荒口町、荒子町	第二	投、場でとな 人と の葉に補と うこた人すいよを行う 原原 応所 応 しう とし 容書推者し けといが、 選知なわ たがで思え して ロはせかて たがで思え して した たがで 思知でわ して した して たがで しま して たがで しま して した たがで 思 かって れ 顔 説い 説 前の 名示 さず状も示 スきうる 違たいる	法は、
1		上泉町の一部、亀泉町、荻窪町の一部、堤町、	X	本面接で投票を依頼することでによって、 一本で応援演説の場所において、 力をしたいます。 のようなことができます。 のようなことができます。 のようなことができます。 であめります。 や面接でなうけたいと思うときにないたができます。 でおしたいよく知ったうえでで でで、たいと思うとたができます。 でで、たいまでのが、ある候補者 で、たいまでの、 をしてまででで、 してまででで、 してまでで、 してまでで、 してまでで、 してまでで、 してまでで、 してまでで、 してまでで、 してまで、 してまで、 してまで、 してまで、 してまで、 してまで、 してまで、 してまで、 してまで、 してまで、 してまで、 してまで、 してまで、 してまで、 してまで、 してまで、 してまで、 してます。 してます。 でで、 してまで、 してまで、 してまで、 してまで、 してまで、 してます。 してます。 してまで、 してます。 での、 にで、 してます。 での、 にで、 たて、 たで、 たで、 たで、 たで、 たで、 たで、 たで、 たで、 たで、 たで	選出
8	桂萱東小学校	江木町、堀之下町		「頼 説い 読 前新 前を し定をらを 1 す違反うす また まう 1 しま 1 に え ま 1 に え ま 1 に え ま 1 に え ま 1 に え ま 1 に え ま 1 に え ま 1 に え ま 1 に え す こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ	挙運
-	桂 萱 公 民 館 桃 瀬 小 学 校	上泉町の一部、石関町、江木町の一部	桂	An	助
1		西片貝町の一部、東片貝町の一部 幸塚町、上沖町の一部、下沖町の一部、三俣町	萱中	拒ら工 訪ー のれだと ~~~ へ と演よまきで戸利知	偶。
1	養護学校	の一部、下細井町の一部、小神明町の一部	学		然-1
2	端気町公民館	勝沢町の一部、小神明町の一部、端気町、五代	校体		会
-		町、上細井町の一部、鳥取町の一部 上泉町の一部、荻窪町の一部、嶺町の一部、勝	育	は、時間した動間はする。 「は、ないない」である。 「は、ないない」である。 「したでも、 「した」でも、 「した」」 「」 「」 「」 「」で 「した」 「」 「」 「した」 「」 「」 「した」 「」 「し	ったり
3	芳賀公民館	二宗町の一部、気温町の一部、頃町の一部、唐 沢町の一部、鳥取町の一部、小坂子町の一部	館	は場面まはてねの間けな。を制手です。 、合もまたたのののいまで、 など、 なまたのののいまで、 など、 なまたので、 ないまたので、 ないまたので、 ないまたので、 ないまたので、 ない、 なたのののいまで、 でもなをを、 に、 なたのののいまで、 でもなをを、 でもなをを、 でもなをを、 でもなをを、 でもなをを、 でもなを、 でもなを、 でもなを、 でもなを、 でもなを、 でもなを、 でもなを、 でもなを、 でもなを、 でもなを、 でもなを、 でもなを、 でもなを、 でもなを、 でもなを、 でもなを、 でもなを、 でもなを、 で、 での、 って、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で	り、バ
-		小坂子町の一部、嶺町の一部		れ間場た限れここで、主このり、理たて、私意に名自、領に、 も間場た限れここで、このり、したで、 もたになるに正な、このり、したで、 とないでたる自まで、 したで、 したで、 したで、 したで、 したで、 したで、 したで、 した	スのう
		若宮町三丁目、若宮町四丁目、北代田町の一部			1 7
1.1		国領町一丁目、国領町二丁目、下小出町の一部 昭和町一丁目、昭和町二丁目、昭和町三丁目	第	こり面中、ま「戸家 動 と、の なすを入社。別を	などで
+		岩神町三丁目、岩神町四丁目、敷島町、上小出	四区		
-		町の一部、川原町の一部、緑が丘町			補一
-		岩神町一丁目、岩神町二丁目 平和町一丁目、平和町二丁目、住吉町一丁目	敷	供にことなしななってない。 するたにこれのなっても、 ことはここの、 ことにここの、 ことにここの、 ことにこの、 ことににについた。 ことにこの、 ことにに、 なの、 なの、 なの、 なの、 なの、 なの、 なの、 なの	1、1
_		小坂子町の一部、嶺町の一部、金丸町	島小	は るたは選にか菜子れになるたでも、 こ こ なか 葉 こ て な 飲は し も せ 挙署。 こ る ま も き ま き き ま も き ま も き ま も き ま も き ま も き ま む ま む ま む ま む ま む ま む む ま む む む む む	「「者、運動員の」
	細井小学校	上細井町の一部、下細井町、北代田町の一部	学校	と挙の事いるまでで、 をなりましたないで、 をとして、 をとして、 をとして、 をとして、 をしたないで、 でで、 なたないで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、	日のフ
-		竜蔵寺町、青柳町、南橋町	体育	で等れ所はまのいすっ選提い ノレ 挙ま、の こ戸説て、 こ戸説で、 きまで、 せも通って 準供で 人た投禁 と別を こま、 とい行戸 たいままが 当定。でもたな動 ま 署得を 禁候な別、	べで
-		下小出町の一部、上小出町の一部、荒牧町の一部 荒牧町の一部、日輪寺町、川端町、関根町、田	育館	きにまで、せも通。てびびしたない。 さまで、一たないで、した投いに、たい、 また、 たた投いに、 と別をで、 たた と別にない。 と別にない。 としたない。 とのでもしたない。 としたない。 とのでものであり、 とのであり、 とのであり、 とのであり、 とのであり、 たたない。 とのであり、 とののであり、 とののであり、 とのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	ない
)	桃川小学校	口町、川原町の一部		こと、戸別にく、戸別にく、戸別にく、戸別にく、市別に関し、 なるまってはならないこと、戸別にく、 こと、戸別にく、戸別にく、 たは演説を行る たは、一定の制健供 でき、選挙運動に関し、 なられますが、 に関し、お茶お たに対して かっさいできません。 また、戸別にく、 に関し、 ならことも禁止 されてい、 たは、 でも、 選挙人等に対して かったはなられる に関し、 なられますが、 陣中見舞 と、 と、 に関し、 なたは できません。 ないます。 たたし、 ないます。 たたし、 ないます。 たたし、 ない。 ない、 たい、 なの し、 なの たたし、 に関し、 なの たたし、 なの たたし、 なの たたし、 でも、 の ません。 でも、 の ません。 で たたし、 たたし、 な たたし、 たたし、 たたし、 たたし、 な たたし、 たたし、 たたし、 たたし、 な たたし、 たたし、 たたし、 な たたし、 たたし、 たたし、 たたし、 な たたし、 な たたし、 たたし、 な たたし、 な たたし、 な たたし、 な たたし、 たたし、 たたし、 な 、 で たたし、 たたし、 な 、 たたし、 な 、 たたし、 な 、 たたし、 な 、 たたし、 な 、 たたし、 な 、 たたし、 たたし、 たた。 たたし、 たた。 たた。 たた。 たた。 たた。 たた。 たた。 たた	第〕
		箱田町、後家町、前箱田町、前箱田町二丁目、		= 当中供限運ばらおいし。 を見する員さるおと飲 な目 れのと説訪 て氏を会問 い名知のに	三者
-		江田町 田山町 総告新日町 下新日町 1.新日町 1.	第五	the second secon	
		川曲町、稲荷新田町、下新田町、上新田町、大 利根町一丁目、大利根町二丁目	五区	→ ひ制 すのり処さこで用職う 恵が ◎まををど候馳 み限 今、制、罰せれなの選こ ま、選選た破妨か補走	運
_	東 中 学 校	小相木町、古市町の一部、朝日が丘町、光が丘町	-	ス限今、制、罰せれなの選こ ま、選加を破かか補売 で額回 裁候さたをけ最挙と反ちいっいれこ挙挙げい害し者し すはの を補れり超れ高法に映のとて者たれに運るたした、た 。お市 課者、しえば額になす心いもは者をは動とりたり選り	拳運
-	石倉保育所	石倉町の一部、大渡町	元総	すはのを補れり超れ高法に映のとて者たれに運るたした、た 。お市課者、しえば額になす心いもは者をは動とりたり選り、 お議すの原たて支をおりるをう住、の規多費処しり、挙	動の
1		鳥羽町、古市町の一部、元総社町の一部	社	お識すの原たて支をおりるをう住、の規多費処しり、挙、む選る当則と支出定いまここお民いみ制く用罰て、演人されのこ選的き出でめてすとめそ代かがしののさ、選説、れ	ため
5	元総社公民館	元総社町の一部、大友町、総社町総社の一部、石 倉町の一部、問屋町一丁目、問屋町二丁目の一部	中学校	へねの こ選的き田でめてすとめそ代かがしののさ、選説、れ 市80 選 とをにはをきては。のたれ表に当な経制れ選挙、選れた	「買い
_	総社公民館	総社町総社の一部、問屋町二丁目の一部	(体育		し
_		総社町植野、総社町高井、総社町桜が丘	館		う、
	清里公民館	池端町、上青梨子町、青梨子町、清野町			-



車輛火災 162件 9件 59作 林野火災 1件 建物火災 111件



数(件)

162

(211)

(人)

2

(4)

1

t

面積(m²

8,590

(9,763)

(注)下段(

(人)

16

(28)

)は、昭和46年の数値

(千円)

139,727

(213,638)

(円)

863,000

1,013,000)

当り (件)

6.7

(8.9)

あらためて認

火

災

原

因

風呂釜の順で多い

冬危

(*0.

20

10

件数 I 2 3 4 5 6 7 8 9 10 II I2 月月月月月月月月月月月月月 月别 政を を得 等の 示し の種 ます に力 もと を示 した ぞれ 消

火事の(たき火 固定的になっていましたが、それ どもの火遊びが、例年三位以内に 出火原因では、 の暖房 つけ放し る特殊建築物の防災問題を提 をつくしていくことにしてい 防本部では、これらの統計を 火災も減少する、という事実 ました。 すすめ、出火防止と被害減少 て、さらにキメ細かい予防行 一位、九位と順位が変わりま たものと思われます。 お互いに注意すれば、これ - 8-8 P 市民のみなさんのご協力 こう ぱ 17 石油風呂釜、 一度たしかめに 残い 子 慣れた火に新たな注意 みんなで気をつけて、 統一標語 火災を起さないように。



ば ż 報 ま

急ブレー

キを

《会場

中央公民館



作品募集



9時から午後5時ま

で、中央公民館へ。

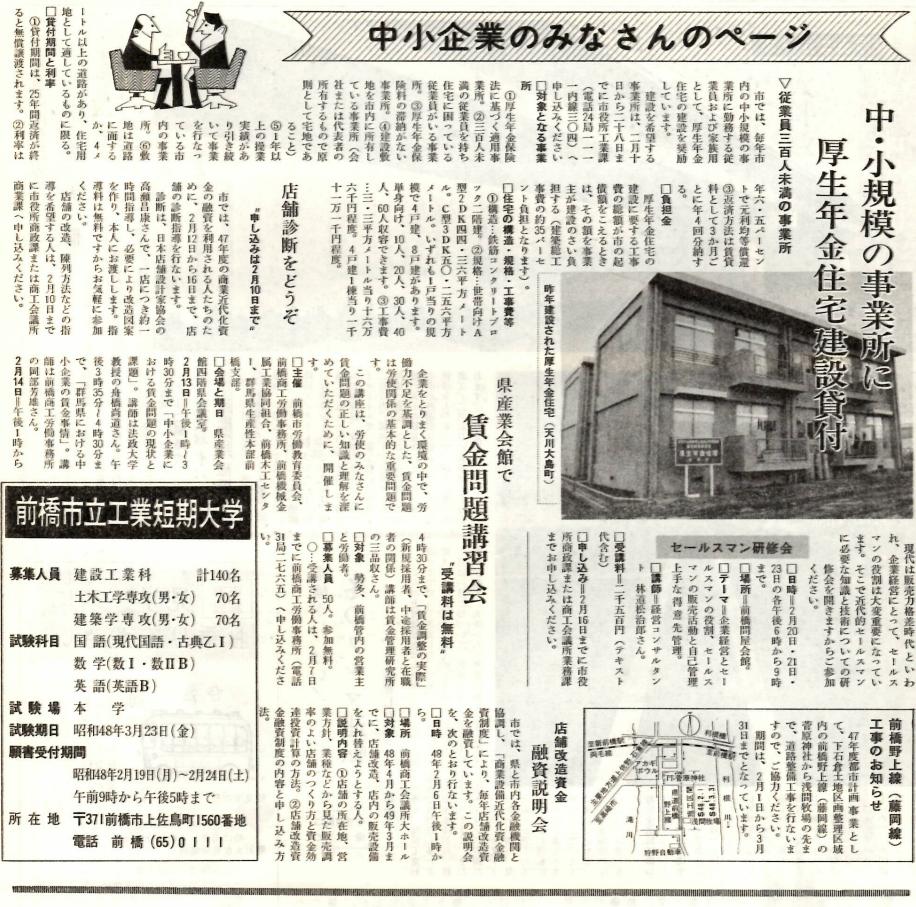
(1日限り)

*市民展についてのくわしいお問い合わせは中央公民館(電話31局5721)へねがいます。

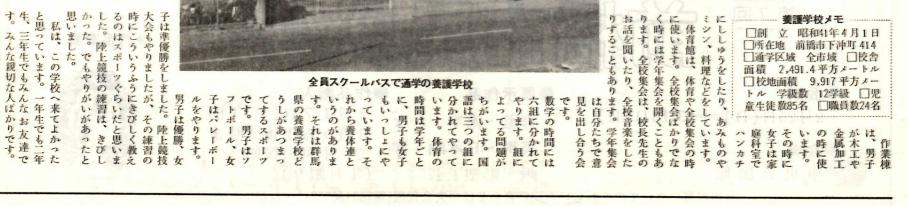
画 ・ 彫 塑 工 芸

美術・日本画・洋

(前橋市立養護学校生徒会)







(7)第517号(第3種郵便物認可)		広	報	まえ	ぼ	L	昭和48年2月1日
	3 階展示室・名階段パネルに展示 中学校の児童・生徒の図画作品を 中学校の児童・生徒の図画作品を	「また」、 定の申込書に記入し、米館の上、 次第締め切ります。希望者は、所 から申し込みを受付け定員になり	込みは、2月18日(日)午前9時から11時まで。費用は無料。申し日から毎月4回、日曜日午前9時	文化センター。練習日は、3月4ません)練習会場は、前橋市児童	ったら、どうなら、どうなら、どうなら、どうなら、どうなら、どうなら、どうない。	児童文化センター 合唱団	児童文化セン
шининининининининининининининининини	ら7時まで。講師は、敷島小学校 ころころ」・「おちば」など楽し い歌をきいたり歌ったりしましょ う。 2月24日(土)午後5時30分か 3月24日(土)午後5時30分か		2月18日(日)午後3時から2 □子どもレコード・コンサート どうぞ。	の定員が百名ですからおはやめにします。自由参加ですが視聴覚室史、科学、まんが映画を上映	時まで。わらしべ長者・生命の歴 2月18日(日)午後1時からる	こ、もってくる に、もってくる 2 5 1 1 1 5 1 1 5 1 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	月曜日の午後·火曜日・祝日は休館 電話24局二五四八番 します。 します。 します。 します。 します。 たしい交通害規をおぼえ、安全 正しい交通害規をおぼえ、安全
■ 1000000000000000000000000000000000000	と考慮なみたさんに関加し、利用 によっただくものです。初めての していただくものです。初めての う月の茶席当番は、前橋茶道会 の中野宗津さんです。三月の例会 は十五日(木)で当番は、田中清 たんです。	民館茶室(前庭の奥)で開かれます。	前十時から午後三時まで、中央公	市民の茶席	中央公民館だより 中央公民館だより	、動軸はんに希蕾節句に、 「 「 「 」 の に 、 皇 橋 句 で 年 に 、 皇 橋 句 で に に え 皇 橋 句 に 、 記 着 街 句 に 、 記 着 橋 句 に 、 記 続 句 に 、 記 続 句 に 、 記 続 句 に 、 記 続 句 に 、 記 続 一 本 、 、 え ひ た え に 、 記 え た え た え に 、 記 え た え に 、 記 え こ た え こ た え こ 、 え え た え こ た え こ た え こ た え こ 、 え え こ た こ た こ た こ た え こ た え こ た こ ち で こ し こ た こ た こ ら て こ し た こ ち つ こ て こ ち つ こ こ ち つ こ つ こ こ つ こ こ う つ こ こ う つ こ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ つ こ つ こ つ つ こ つ こ つ こ つ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ つ こ つ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ つ つ こ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ	 上中学生まで 二市学生まで 16日から23日まで 16日から3日まで 16日から3日ま 16日から3日ま 16日から3日ま 16日から3日ま 16日から3日ま 16日から3日ま 16日から3
□ 職種 一般女子従事員(45歳ま)	2月21日(水)=万月町公民館。 2月22日(木)=上泉町公民館。 11田町公会堂・下細井町公民館。 小坂子町公民館・西片貝町公民館。 小坂子町公民館・荒牧町公民館。	() 民 () 留	Car		2月7日(水)=上北公民館	第100 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	222222 日日神社日民志日4
Immunutumunu	2月14日(水)・28日(水)群 時30分。 時30分。	(午前11~11回)・四清里之氏前(午前11~11回)・四清里之氏前	2月21日(水)=総社公民館 1月21日(水)=総社公民館		生 使 局北北二一〇	まで。相談担当医は、前橋保 健所嘱託 国友医師(電話31	□ 「 「 「 「 「 に は フ エ 二 に は フ 二 二 に は フ 二 二 に ん う 時 、 行 に の た の の の に の に の た の の の に の た の の の に の た の の の に の た の の の に の 時 ま で の の の に の 時 ま で の の の に の 時 ま で の の の の 健 重 う 時 る に い 時 ま で の の の 健 重 う 時 る い に の ま で の の む に の た こ の の し に あ た で の の こ の の し に う た こ の の し に う れ し 、 等 こ の の こ の の ん て の の し こ の の ん こ の の ん て の の た こ の の ん て の の た で の の た の の の た の た で の の の た で の の た と つ ろ の の た で の の の の た の る つ の の の の の た て の の の の の の の の の の の の の
完成間近の下川淵会民館 で 高録を発行した。 教育を語る会 は、ほと 語る会」は、ほと			する子定。する子定。	「立派な調理室での料理の勉強が学習ができる」、婦人 層 から は間にあの虫になやまされず快適なせてまり、青年たちから一員の夜	堂"にふさわしい雄姿をきわだたは初めての鉄骨ブロック二階建てあるせいか、本市の公民館として	下川満地区 市川満地区 市林の昭和大橋、 にひき続き、工業団地(力丸町) にひき続き、工業団地(力丸町) にいま下川淵公民館の建設が急 にいま下川淵公民館の建設が急 にいます。 広い水田地帯に囲まれた敷地に	建設工事急ビッチ

各地の祭り → 2 三日 光巖寺(総社町総社) → 2 三日 光巖寺(総社町総社) → 2 三日 光巖寺(総社町総社) 二 丁目)=厄除薬師 ▽十五日 丁 間看荷(間屋町)=初午 ▽二十 司名地で。 本 本 本 本 、 その他今月はいろいろな講	健たと中の、もにはよ祝田村の若京員け創の 在ムーにきないまで、 もにはようのもいない。 なしたき、ないないで、 りド員重いたには気ので、 の前で、 り、 にないたいで、 して、 のたいで、 して、 した。 には、 した。 には、 した。 に、 した。 に、 した。 に、 した。 に、 した。 に、 した。 に、 した。 した。 に、 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。	部長)の青年たち二十人は、二月 部長)の青年たち二十人は、二月	を重ね、子どもの教育についての を重ね、子どもの教育についての はの状況などを紹介した記事をの な資料となっています。 とのほど発行された小冊子『記 となした記事がかりを知る貴重 せ、この会の活動ぶりを知る貴重 となったからあした七人の先 をはじめ講師を担当した七人の先

1

With the second se	第3種郵便物認可)		広	報ま	ミえ	ばし	昭和48年2月1日 (8)
または土中深く埋めてください。れ、ゴミ収集日に出すか、焼却、空地へ捨てずに、ビミール袋に入空地へ捨てずに、ビミール袋に入った食物をまぜるとよく食べます。④捕獲したねずみは、川や	、 いない場合は、置場所を それたは台所、押入、倉庫 がない場合は、置場所を それたいのでした。 の でたる を 補充し れつ 置い で た る を 補充し れつ 置 い で た く た の に 置 時 の を	は、ねずみの通路から少し離れた でください。③薬には直接手をふ れないでください。 の薬には直接手をふ たくに油類の食物は厳重に保 管してください。②薬の配置場所 ですから食べ物は取りかたず け、とくに油類の食物は厳重に保	べ畜に害が少	ずみをとる薬)が配付されたらめ □ 薬の取扱い注意 =①殺そ剤(ね こめつにご協力ください。	の間家ねずみのいっせい駆除を行っては、2月10日から20日まで	済ず 2月 駆み	
週2回どり 月曜と	木曜日	燃えるゴミ 火曜と金曜			く曜と	清掃課 土曜日	ん赤の飯ワ 短り厚 い。 支 常 二 市 の し た 市 の の り り り に い 、 の の し た い 、 の の 、 、 の 、 の 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
3 3 (町1・2丁目 大手町1~3丁目 紅雲町1~2丁目 村代田町1~5丁目 朝町1~4丁目 与町1~4丁目 三(町 幸塚町 上沖町 五片貝町 東片貝町	川 曲 町 稲荷新田町 下新田町 上新田町 小相木町 古 市 町 朝日が丘町 朝日が丘町 光が丘町 大利根町1・2丁目 大 渡 町 総社町総社	緑が丘町 上緒 城東町1~5丁目 下緒 三河町1-2丁目 北化 文京町1~4丁目 下/ 天川原町 上/ 天川町町 竜市 上佐鳥町 青 朝倉町 日 後間町 川 東 町 山町 青 町 日 東 町	I 田田 たいい 気物 牧 倉 端 ロ 根 井井田出出寺 柳 牧 舎 端 ロ 根 町町町町町町町町町町町町町町	岩神町1~	-4丁目 町 -3丁目 2丁目 2丁目 -4丁目 -4丁目 -3丁目 2丁目	▲ ^w 框 口 泉富荒飯新二今第 東富荒飯新二今第 東京市町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町	
	総社町福野 総社町福野 総社町福 開屋町1・2丁目 池 端 町 青梨子町 清 野 町	 電 里 町 川 開 光 部 町 南 売 第 町 丁 ボ ボ	「原橋」 鳥島 島 慶 健 中 田 町町町町町町町町町町町町町町	市共の			
全市週 回ど		いゴミ・キケン物			8	清掃課	 (セ 電シタ 話タ 31 1 い (参加・利) 局 合○加・利 子 年 □ 行) 満 日 □ 定 3 期 な 習 二 生わ… 無 注目 員 『7 日 『月日い"
月曜日 神町1~4丁目 和町1・2丁目	火曜日 南町1~4丁目 紅雲町1.・2丁目	又京町 ~ 4 丁目 城東町	~4丁目 ~5丁目	金 曜 大手町 - 千代田町	~ 3丁目	土曜日	31 1 い
和領 細細代小小蔵 輪 日根原橋 が神町町 二島 細細代小小蔵 柳牧 端日根原橋 沢明 - ・・井井田出出寺 寺 伝 明丁丁町 町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町	六 供 町 元 総 社 方 液 町 方 液 町 方 方 町 方 町 町 前 町 町 前 町 町 前 二 1 1 ・ 2 1 二 青 製 野 町 町 三 青 野 町 町	若富町・- 4丁丁町「「 「」 (4丁丁丁」) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5	 2 丁町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町	本 町 表 町 一 天 川 大 上 大 屋	~ 3 丁目 島,町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町	天上小 制 後 下宫西山中東 公横 电 鶴新 下川 佐 鳥 倉 開 地 皆王内 善田手里 疑 烟 町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町	
大 気 町 代 町 町 坂 子 町 丸 町		、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	主 町 井 町 町 ・今井町 小屋原町 下増町		100 ×	力 丸 町 一 一 一 元 一 町 一 町 一 町 一 町 一 町 一 町 一 町 一	(4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)
しばって出してい。お勝手のゴ				ン類・電球類・ ・あきかん・ビ い・カラスカ		「コミの袋詰め」 「「「「」」」 「「」」 「「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」	田等 ん 小 雄 三 こ ん た た の 得 少 な ま 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
tt							
めったかナア、 のたかナア、	4.1 「朝三ノートル」長さ四ノ イトルほどのコンクリート橋です。 そこで二之宮町の岡保太郎さん そこで二之宮町の岡保太郎さん そこで二之宮町の岡保太郎さん した。	した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。	「二之宮小学校の前に出ます。	二之宮赤城神社	南支所前の歩道	は) は) は) したという。そ したという。そ ジが、千足に達 ジが、千足に達	は に この 手足橋については、 勢郡 この 手足橋については、 勢郡 この 手足橋については、 勢郡 この 手足橋については、 勢郡 この 手足橋については、 勢郡 この 手足橋については、 勢郡 この 手足橋については、 勢郡 この 手足橋については、 勢郡 この 手足橋については、 勢郡 この 手足橋については、 うで 話としては同じようです。 こ たっと触れたことがありますので ちって こ 之宮町の話を、 改めて訪れてみ ることにしました。 の て 江戸時代、二之宮赤城神社の の に つ の た の し で た の し た の し た の し た の し で 古 た の で 古 た の で 古 た の で 古 た の で 古 た の で す の で た の で す の で た つ い て は 、 う で す の で た し て し て し て し た し の た つ の 舌 に つ い て は 、 う で す の で 、 ち の て し た の で す の で た つ の 古 の で た つ の 古 の で た つ の 古 の で 古 の で た の ち の で た の で う で う で う で う で う で う で 、 う む つ で た つ で た う で う で う の で こ ろ で う で う た う で う で う し て つ で う で う で う て う た う で う て う で う て つ て つ た つ で う で て う で う た つ て う た し て し す し て つ た つ つ で う た つ で う て う た つ で う て う つ で 一 一 つ で う つ で う つ で つ で う で う つ で つ つ で う で う て う で う で う つ で う つ で う つ で う つ で つ つ で う つ で つ で つ つ で つ て し つ つ て こ つ つ つ て つ て う て う つ つ て し て し こ つ つ で た こ ろ つ つ て う つ で こ つ つ つ て し こ つ つ つ つ で こ つ つ つ つ つ つ
覚えてないヨ	こもらいま た橋で四ノ	わこけの		a service		194	とがありますので、ち については、勢多郡 については、勢多郡 にしようです。 にしようです。 にしようです。 にしようです。 にしようです。 にしようです。 にしたで、 たの のところで、 ち にたの に たの の に した るのの に した の に の に の に の に の し の に の の に の の に の の に の し の し



と、さらに岡さんは、

の東には、女堀から流れ出る東川赤城神社の西を流れている、神社「西川は、鶴谷沼から流れ出て がありますヨ」

この話を聞い



等たいへん興味 にに は 田の方で橋のた この橋付近の地で、地図をひろ のある地名もあ います。 たと、いう人も もとに店があっ 地名といえば

のでしょうか。いわれから、つります。どんな のわきにある高いま、千足橋

後たり、遠く赤城卸れの森に吸い くの人たちが通っています。 込まれていきます。 合わさり、一本となって千足橋を もたちの安全な通学道路として多 この道を、いまでは通学する子ど すと、二つの道がこの橋の手前で かつて、多くの参詣人が通った

多くの人たちに利用されています」 るところ。今はコンクリート橋が 【写真は千足橋のあったといわれ されており、やがて新しい地域と荒砥地区県営土地改良事業も計画 して変わって行くことでしょう。 また、この付近には、農免道路や